

一般社団法人日本鋼構造協会建築鉄骨品質管理機構が認定登録する

「鉄骨工事管理責任者」 2014年度認定審査受験案内

一般社団法人日本鋼構造協会では、建築関係各団体、学識経験者、行政の参加の下に、建築鉄骨品質管理機構を設置し、各種技術者資格制度を実施することで鉄骨造建築物の品質保証体制確立に寄与しています。この資格制度には現在、**鉄骨工事管理責任者**、建築鉄骨製品検査技術者、建築鉄骨超音波検査技術者及び建築高力ボルト接合管理技術者の4技術者資格があります。

鉄骨工事管理責任者の資格は、建築工事のうち鉄骨工事が適正に施工されるよう、施工計画から工事の完了に至るまでの品質管理、施工管理等全般を管理する能力を有する責任者資格です。具体的には建築鉄骨工事における鉄骨製作発注時の指示・指導、受入検査等による鉄骨の製品検査及び現場工事の適正な管理を行うとともに、その内容を現場作業者に指導できる能力を有する技術者に与えられるものです。

本資格は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修・一般社団法人公共建築協会発行の「建築工事監理指針（上巻第7章 鉄骨工事）」に、鉄骨工事に関連する主要な管理技術者の一資格として位置付けられており、公共工事はもとより一般の鉄骨工事においてもその必要性が認識されてきています。また、公益財団法人東京都防災・建築まちづくりセンター監修・㈱ぎょうせい発行の『建築工事施工計画等の報告と建築材料試験の実務手引』では、「鉄骨工事施工結果報告書（中間・完了）」の工事施工者の検査担当者は、本資格を有することが望ましいと明記されており、東京都においても必要性が認識されております。

更に、東京都の『鉄骨造等の建築物の工事に関する東京都取扱要綱』では2005年3月15日付で、「受入れ検査実施者」の資格として、本資格が明記されています。

この案内は、新たに「**鉄骨工事管理責任者**」資格を取得されようとする方と、すでに「**鉄骨工事管理責任者**」資格を取得されている方で、認定登録証の有効期限が2015年3月31日付の方が、認定登録に必要な認定審査を受験されるための案内であり、2014年度に実施予定の認定審査（講習及び試験）の内容と申し込み方法などが記載されております。

本認定審査の受験合格者は、合格が発表された後、一般社団法人日本鋼構造協会建築鉄骨品質管理機構に認定登録申請を行い、建築鉄骨品質管理機構の認定委員会で認定を受け、**鉄骨工事管理責任者**として登録することによって、本資格者として業務に従事することができます。

関連技術者の皆様におかれましては、上記の状況をご認識いただき、是非この機会に受験されますようご案内いたします。

【実施団体】

一般社団法人日本鋼構造協会 建築鉄骨品質管理機構

鉄骨工事管理責任者実行委員会

〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-2-1 四谷三菱ビル9F

TEL:03-5919-1539 FAX:03-5919-1536

<http://www.jssc.or.jp>

※申込みはホームページからも受け付け可能ですが、ご登録のEメールアドレスに届く申請書(PDF)をご自身で印刷の上、郵送頂くことで最終的に申込み完了となります。

認定審査の内容

1. 受験資格

新規受験者：設計・工事監理業または建設業に従事し、建築鉄骨工事の監・管理の実務経験を5年以上有する者。

更新受験者：鉄骨工事管理責任者認定登録証の有効期限が2015年3月31日付の者。

2. 講習・試験の内容

下記プログラムのとおり講演・講習を受講し、筆記試験を行う。（筆記試験はテキストの持込可）

新規	講習内容	時間割	時間配分	更新	講習内容	時間割	時間配分
プログラム1	主旨説明 鉄骨工事の計画	10:20～11:50	90分	プログラム1	基調講演	13:00～13:40	40分
	昼食・休憩	11:50～12:40	50分		休憩	13:40～13:50	10分
プログラム2	鉄骨製作管理と受入検査	12:40～14:10	90分	プログラム2	鉄骨工事の最新情報	13:50～14:50	60分
	休憩	14:10～14:20	10分		休憩	14:50～15:05	15分
プログラム3	鉄骨工事の現場施工管理	14:20～16:10	110分	プログラム3	不具合に学ぶ鉄骨の品質管理	15:05～16:15	70分
	休憩	16:10～16:20	10分		休憩	16:15～16:30	15分
	筆記試験	16:20～16:50	30分		演習（筆記試験）	16:30～17:00	30分

3. 期日・場所・定員・申込期限

☐ は募集をいたしません

開催地	開催月日	会 場	募集人数		申込期限
			新規	更新	
東京① A-1	9月3日(水)	東京ファッションビル 9階 研修室908、909 江東区有明3-6-11 TEL 03-5530-5010	100名	100名	8月20日
大阪① A-2	9月5日(金)	大阪府立労働センター 本館6階大会議室、南ホール 大阪市中央区北浜東 3-14 TEL 06-6942-0001	60名	100名	8月22日
東京② A-3	9月17日(水)	浜離宮建設プラザ 大会議室 中央区築地 5-5-12 TEL 03-3545-5156	☒	100名	9月3日
札幌 A-4	9月19日(金)	北農健保会館 大会議室 札幌市中央区北4条西7丁目1-4 TEL 011-261-3270	20名	30名	9月5日
広島 A-5	9月26日(金)	広島県情報プラザ 2階 第2研修室、多目的ホール 広島市中区千田町3-7-47 TEL 082-240-7700	30名	100名	9月12日
仙台 A-6	10月1日(水)	宮城県建設産業会館 1階大会議室、7階第3会議室 仙台市青葉区支倉町2-48 TEL 022-225-8852	30名	80名	9月17日
東京③ A-7	10月3日(金)	東京ファッションビル 9階 研修室906 江東区有明3-6-11 TEL 03-5530-5010	☒	100名	9月19日
大阪② A-8	10月3日(金)	大阪府立労働センター 本館6階大会議室、南ホール 大阪市中央区北浜東 3-14 TEL 06-6942-0001	☒	100名	9月19日
名古屋 A-9	10月7日(火)	名古屋国際会議場 会議室231・232・233 名古屋市中熱田区熱田西1-1 TEL 052-683-7711	30名	100名	9月22日
沖縄 A-10	10月9日(木)	沖縄産業支援センター 大会議室 那覇市宇小禄1831番地1 TEL 098-859-6234	20名	30名	9月25日
福岡 A-11	10月10日(金)	天神ビル 9号室、11号室 福岡市中央区天神2-12-1 TEL 092-737-0873	20名	100名	9月26日
東京④ A-12	10月15日(水)	東京ファッションビル 9階 研修室908、909 江東区有明3-6-11 TEL 03-5530-5010	100名	100名	10月1日
東京⑤ A-13	10月18日(土)	東京ファッションビル 9階 研修室909 江東区有明3-6-11 TEL 03-5530-5010	100名	☒	10月3日

*注1：東京②、東京③、大阪②では本年度は新規の受付を致しません。

*注2：東京⑤では本年度は更新の受付を致しません。

- ・希望する受験会場は、「受験申込書」の「受験会場欄」の記号に○印を付して下さい。
- ・各会場共、定員になり次第申込を締め切りますので、予めご了承下さい。
- ・会場、日時は都合により変更する場合がありますので、予めご了承下さい。
- ・筆記用具（鉛筆、消しゴム）は各自ご用意下さい。
- ・受験票の送付先は原則として勤務先といたします。

注）上記会場の電話番号では、試験の内容等についてのお問い合わせは受け付けておりませんのでご注意ください。

4. 受験料及び振込先

受 験 料	振 込 方 法 及 び 振 込 先		
12,960円 (新規・更新とも テキスト代、税込み)	振込方法	新規	同封の「払込取扱票」を使用して郵便振替でご送金下さい。 ＊ホームページから申込んだ場合は、払込取扱票の見本が送付されますので、これを参考にして、間違えないように記入してください。
		更新	＊同封の「お支払いのご案内」を利用して、コンビニエンスストアもしくは、ゆうちょ銀行、郵便局でお支払下さい。 ＊お支払期限を過ぎてしまった場合には、郵便局の払込取扱票をご利用下さい。 口座番号 00180-9-139497 加入者名 社団法人日本鋼構造協会 鉄骨工事管理責任者実行委員会 注) 加入者名は“社団法人”のままで結構です。

認定審査の申込方法

同封の「鉄骨工事管理責任者・受験申込書」に必要事項を記入し、新規受験者は、「申込書」、「受験票」のそれぞれに写真を貼付して下記にご送付下さい。

なお、新規受験者の「受験申込書」用紙は、コピーの使用を可とします。
ただし、表裏面とも一枚の紙に鮮明にコピーすること。

- ＊日本鋼構造協会のホームページ(<http://www.jssc.or.jp>)からも申込みができます。
ただし、ホームページからの手続き後、ご登録のEメールアドレスに届く申請書(PDF)を、ご自身で印刷の上、郵送頂くことで最終的に申込み完了となりますのでご注意ください。
- ＊「申込書」の裏面には、下記の事項を記入又は貼付して下さい。
 ①実務経験経歴：実務経験経歴欄に必要事項を記入してください（新規受験者のみ）
 ②払込票兼受領証：コピーを貼付してください

【申込先・申込期限】

- ・申込先：一般社団法人日本鋼構造協会 鉄骨工事管理責任者実行委員会
〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-2-1 四谷三菱ビル9F
TEL:03-5919-1539 FAX:03-5919-1536
- ・申込期限：各会場により申し込み期限が異なります。
前記「認定審査の内容」の3.に記載の会場毎の申し込み期限をお確かめ下さい。
 <注> 定員になり次第申し込みを締め切らせて頂きますので、お早めにお申し込み下さい。

【その他】

- ・申し込み後に参加を取り止めた場合は、受験料の返却は致しませんので、予めご了承下さい。
- ・受験票は、開催日の7日前頃にお送り致します。

【合否の通知と認定登録申請】

- ・合否の通知は、2014年12月中旬頃に、各人宛て（勤務先）に郵送致します。
- ・合格者には、「鉄骨工事管理責任者認定登録申請書」を同封しますので、認定登録申請を行って下さい。なお、申請期限は厳守して下さい。
 ＊新規認定登録料：8,640円（消費税込）
 ＊更新認定登録料：5,400円（消費税込）
 ＊資格の有効期間：5年間（5年毎に更新を行うことにより更新します）

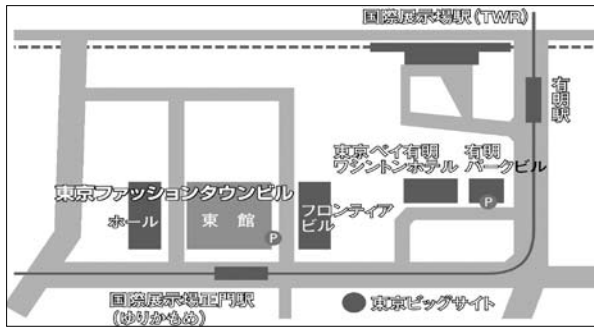
【認定登録及び登録年月日】

- ・認定登録申請の受理後、書類審査及び建築鉄骨品質管理機構認定委員会の認定審査を経た上で、鉄骨工事管理責任者として登録されます。
- ・登録は2015年4月1日付となります。（発送は2015年3月下旬を予定）

- ① 新規で申し込まれる方、更新される方ともに本年度は上記の日程・会場以外では認定審査を行いません。新規取得、更新をご希望の方はお早めにお申込み下さい。
- ② 資格を取得、継続するためには、審査合格後に「認定登録」が必要となります。合格後、認定登録申請書をお送りしますので、締め切りまでに登録申請してください。締め切り後は、合格であっても一切登録を受け付けませんので、ご注意ください。

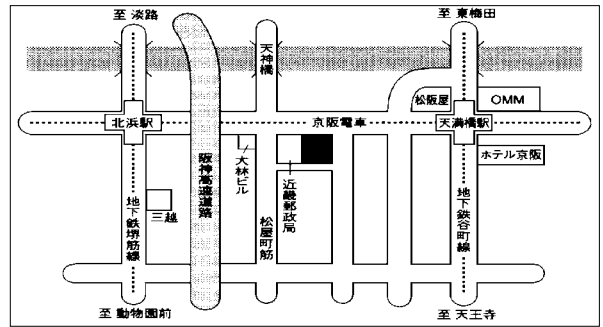
会場案内図

A-1、A-7、A-12、A-13 東京ファッションタウンビル



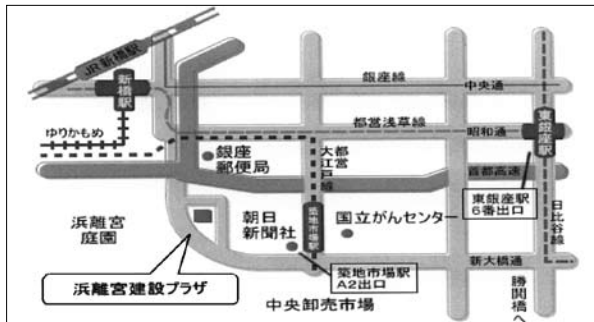
りんかい線「国際展示場駅」下車徒歩5分
ゆりかもめ「国際展示場正門駅」下車徒歩1分

A-2、A-8 大阪府立労働センター



地下鉄谷町線「天満橋駅」下車徒歩5分・京阪電鉄「天満橋駅」下車徒歩5分

A-3 浜離宮建設プラザ



都営地下鉄大江戸線「築地市場駅」A2出口より徒歩5分・浅草線「新橋駅」A1出口より徒歩8分
銀座線「新橋駅」・JR「新橋駅」汐留口より徒歩10分

A-4 北農健保会館



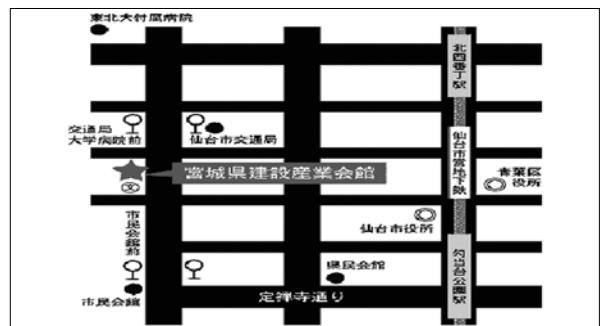
JR「札幌駅」より徒歩5分

A-5 広島県情報プラザ



JR広島駅から路面電車で紙屋町経由広島港行「広島本社前」下車徒歩7分

A-6 宮城県建設産業会館



地下鉄「勾当台公園駅」より徒歩10分

A-9 名古屋国際会議場



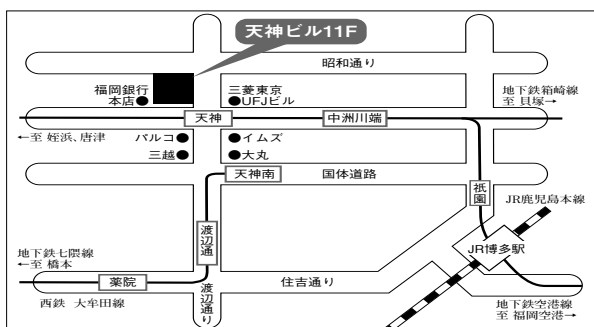
地下鉄名港線「日比野駅」または名城線「西高蔵駅」下車、徒歩約5分

A-10 沖縄産業支援センター



車：那覇空港より約5分
バス：那覇バスターミナルから、89番糸満線に乗り、「金城バス停」にて下車

A-11 天神ビル



市内バス「天神」各バス停、「天神バスセンター」下車
地下鉄「天神駅」「天神南駅」下車中央口天神地下街「西-2a、西-2b、西-3a」タクシー「博多駅」から約10分、「福岡空港」から約20分
西鉄電車「福岡駅」下車

■各会場の詳細は、それぞれのホームページをご参照ください。

東京ファッションタウンビル <http://www.tokyo-bigsight.co.jp/tft/index.html>

大阪府立労働センター <http://l-osaka.or.jp/>

浜離宮建設プラザ <http://www18.ocn.ne.jp/esm/>

北農健保会館 <http://www.hokunoukenpo.or.jp/kaikan/>

広島県情報プラザ <http://www.hiwave.or.jp/>

宮城県建設産業会館 <http://www.miyakenkyo.or.jp/>

名古屋国際会議場 <http://www.nagoya-congress-center.jp/>

沖縄産業支援センター <http://www.okinawa-sangyoushien.co.jp/>

天神ビル <http://www.kyumen.co.jp/rental/tenjin.html>

鉄骨工事管理責任者認定考査受験申込書

一般社団法人日本鋼構造協会
建築鉄骨品質管理機構 御中受験番号
(※記入不要)写真貼付(全面糊付け)
①申込者本人のみが撮影されたもの
②6ヶ月以内に撮影されたもの
③縦30mm×横25mmの寸法のもの(正確に切断する)
④縁無し、正面、肩口まで写っているもので無帽無背景のもの。

私は、鉄骨工事管理責任者認定考査の受験を申込み致します。
私は、この申込書の記載事項及び添付した書類の内容が事実でかつ正確なことを誓います。
また、この申込書及び添付書類の内容に事実と相違する部分がある場合には、合格を取消されても異存ありません。

1. 新規	2. 更新 (CS-	)	(1、2の何れかに○を付す)
フリガナ	(印)		申込年月日(西暦)
氏名	(姓)	(名)	2014年 月 日
生年月日(西暦)		性別	1 男 2 女
19	年 月 日	(何れかに○印を付す)	
実務経験	年 月	裏面の「実務経験経歴」に記載された、実務経験の合計年月を記載すること。	
〒	-		
現住所	(フリガナ)		
電話番号	0	FAX番号	0
携帯番号	0	e-mail	
勤務先	(フリガナ)		
所在地			
名称	(フリガナ)		
所属職			
電話番号	0	FAX番号	0

受験会場	記号	会場名
A-		

1. 太枠内に楷書体で正確に記入すること。判読しにくい場合、受験票が返送できないことがありますので、ご注意ください。
2. 生年月日等の日付は、全て西暦とし、算用数字で記入すること。
3. 住所は、郵便の誤配を避けるため、ビル名・部屋番号も記入のこと。郵便番号は7桁で正確に記入のこと。
4. 郵便振替にて受験料の送金を行い、「払込取扱票」の「払込票兼受領証」のコピーを裏面の所定の位置に貼付のこと。
5. 受験票の送付先は原則として勤務先とします。現住所への送付を希望の場合は、欄外にその旨を付記して下さい。
6. 写真を貼る前に裏面に氏名を記入して下さい(2枚ともに)。

受験番号
(※記入不要)鉄骨工事管理責任者
認定考査

受験票

フリガナ	(姓)	(名)
氏名		

写真貼付(全面糊付け)
①申込者本人のみが撮影されたもの
②6ヶ月以内に撮影されたもの
③縦30mm×横25mmの寸法のもの(正確に切断する)
④縁無し、正面、肩口まで写っているもので無帽無背景のもの。

(切り離さないこと)

受験会場	記号	会場名
A-		

1. 本票は、試験会場に必ず持参し、受付に提示する。
2. 本票を持参しない場合は、受験できません。
3. 試験開始時間の15分前迄に受付を済ませて下さい。
4. 試験開始時間以後の入場はできません。

一般社団法人日本鋼構造協会
建築鉄骨品質管理機構

鉄骨工事管理責任者実行委員会

実務経験経歴

期 間（西 暦）					経 験 年 月			経 験 業 務（所属部署・業務内容・担当業務等）
			年	月から				
			年	月まで		年	ヶ月	
			年	月から				
			年	月まで		年	ヶ月	
			年	月から				
			年	月まで		年	ヶ月	
			年	月から				
			年	月まで		年	ヶ月	
			年	月から				
			年	月まで		年	ヶ月	
合 計						年	ヶ月	

「払込票兼受領証」写・貼付欄

糊
付
け

「払込票兼受領証」・写

払込取扱票

00																									
口座番号 (右詰めにご記入ください)												金額	千	百	十	万	千	百	十	円					
*	0	0	1	8	0	-	*	9	-	*	1		3	9	4	9	7	*				1	2	9	6
加入者名	* 社団法人日本鋼構造協会 鉄骨工事管理責任者実行委員会											料金				特殊取扱									

鉄骨工事管理責任者認定考查受験申込

認定登録番号 (更新の方は記入して下さい。)	CS-
申請者氏名	

払込人住所氏名	(郵便番号)	受付局日附印	
*			
	(電話番号) — —		

裏面の注意事項をお読みください。
これより下部には何も記入しないでください。

払込票兼受領証

口座番号	* 0 0 1 8 0 - 9 *											
	右詰めにご記入ください											
加入者名	* 社団法人日本鋼構造協会 鉄骨工事管理責任者実行委員会											
金額	千	百	十	万	千	百	十	円				
*					1	2	9	6	0			
払込人住所氏名	*											
料 金	(消費税込み)		受付局日附印									
	円											
特殊取扱												

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないで郵便局にお出しく下さい。

各票の※印欄は、払込人において記載してください。

通 信 欄

この受領証は、郵便局で機械
処理をした場合は郵便振替の払
込みの証拠となるものですから
大切に保存してください。

ご注意

この払込書は、機械で処理し
ますので、口座番号及び金額を
記入する際は、枠内に丁寧に記
入してください。

また、本票を汚したり、折り
曲げたりしないでください。